



「弥生 三月を迎えて」

月並みな言い方ですが、月日の経つ早さを感じます。3月になりました。ついこの間、新年を迎えた気がするのですが、気がつけば今年度も残り1ヶ月となりました。やはり3学期は短いのだな、と実感します。

短い3学期ですが、充実の学習を積み重ねることができていると思っています。

1月

- ・全員そろって始業式を行い、よいスタートをきることができました。
- ・雪の感触を味わったり、恒例の「紙テープ相撲～初場所～」を行ったりして、冬を楽しみました。

2月

- ・交流を重ねてきたゆり支援学校（本校）高等部1年生があきた病院を訪れ（校外学習）、院内を見学した後、分教室の生徒とリモートで交流しました。
- ・あきた病院の看護師長さんと事務部の方をゲストティーチャーに招き、三味線の音色を堪能しました。
- ・今年度最後のPTAを行い、保護者の方々から教育活動等への想いをたくさんうかがいました。

この間、病院の感染症対策により、病棟への立ち入り制限等があった時期もありましたが、ベッドサイド学習の許可をいただき、学びを保障することができました。教育への深い理解に基づく連携が充実の学習を支えています。

3月もきっと、過ぐる日々の早さを感じることでしょう。

一日一日を大切にし、一歩一歩を確かに感じながら歩む、そんな弥生三月にしたいと思っています。

令和5年3月15日、道川分教室卒業式・閉室式を行います。



【雪に触れて】



【紙テープ相撲】